

2014年4月17日

省エネ窓リフォームにより北九州市のグリーンショールーム化を推進 ～市役所本庁舎に設置した省エネ窓「アトッチ®」の効果を実証～

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）と北九州市は、省エネ窓リフォーム用Low-Eガラス「アトッチ®」の効果実証実験を実施し、年間を通して高い省エネ効果を得られることを確認しました。「アトッチ」は、従来窓リフォームが難しかったビル向けに開発された製品です。注目の高まるオフィスビル等の省エネ性向上と快適な空間づくりに貢献します。

実験の概要および結果は、以下の通りです。

- 実験目的： ①「アトッチ」の夏季および冬季における省エネ性・快適性効果の実証
②AGCの算出する省エネシミュレーションの正確性の検証

■実験場所： 北九州市役所本庁舎10階環境局小会議室

■実験期間： 【夏季】2013年7月31日～8月14日

【冬季】2014年1月27日～2月7日

■実験方法： 既存窓に「アトッチ」を設置した会議室と設置していない会議室の気温や窓ガラス面の温度などを測定し、省エネ効果および快適性の違いを検証

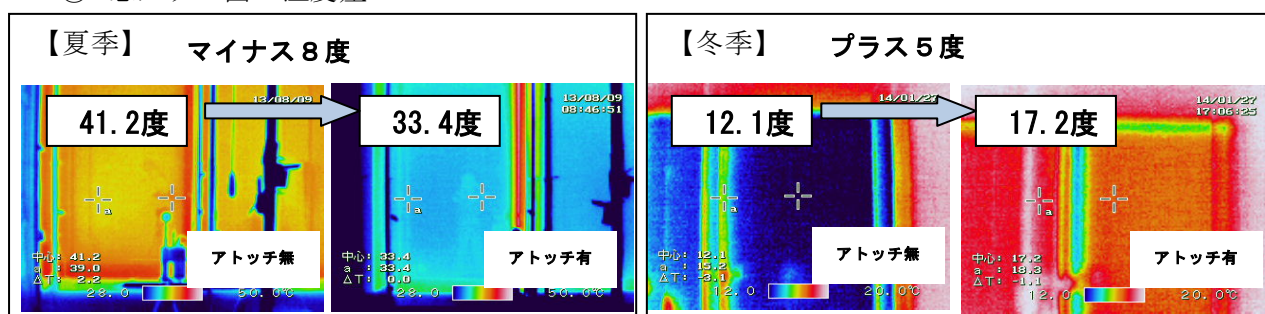
■実験結果：

(1) 冷暖房エネルギー量削減率：【夏季】約25% 【冬季】約38%

(AGCの省エネシミュレーション結果：【夏季】25% 【冬季】32%)

(2) アトッチを設置した場合の快適性：

① 窓ガラス面の温度差



② 結露状態： ガラス面の結露を大幅に低減しています。



撮影：2014年2月7日

北九州市は環境に関する先駆的な取組が国内外から高く評価され、環境未来都市にも選定されています。市全体のグリーンショールーム化を進める中、市役所本庁舎へは太陽光発電設備の導入の他、全国自治体で初めて「アトッチ」を設置し実証実験を実施するなど、省エネ施策を推進されています。

AGCは今回の取組みを通じて、環境施策における省エネ窓の役割を明確にし、日本のオフィスビルからのCO₂排出量削減に大きく寄与することを目指します。

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 小林 純一

(担当：高橋 TEL: 03-3218-5603、E-mail: info-pr@agc.com)

◎商品に関するお問い合わせ先：ガラスカンパニー カスタマーセンター

(ナビダイヤルTEL 0570-001-555)

<アトッチ®とは>

1. 販売開始時期： 2012年7月

2. 製品特長：

- 夏の暑さ対策だけでなく冬の寒さ対策も実現。
年間を通じて高い省エネ効果を発揮。
- 施工コスト削減
 - ・足場の設置が不要
 - ・短い施工時間（1窓あたり30分～1時間）
 - ・既存のガラスを使用するため、既存ガラスの廃棄が不要
- メンテナンスコスト削減
 - ・遮熱フィルムと異なり定期的な貼り替えが不要



ATTOCH
アトッチ

製品の詳細はこちら：<http://www.asahiglassplaza.net/gp-pro/attoch/>

以上